



■新年会開催■

年が明けた1月19日、熊谷市石原の“すすきの”で、24人の会員が出席して新年会が開催されました。

原さんによる乾杯後、食事をとりながら約2時間、久しぶりに顔を合わせた会員同士いろいろな話題に花を咲かせました。趣味の話、病後元気に出席した友を喜ぶ会員、昔は夫婦で熱海や伊東に旅行したがクラブ活動でいろいろな所に二人揃って参加して嬉しかったこと、体調崩す会員が増えたので残念ながら同好会は解散したけど他のサークルで活動続けていること、元気で太田まで社交ダンスに出かけたこと、東京オリンピックはぜひ見たいね、なんといっても笑いが一番ね……。カラオケの用意がしてあったのにマイクを手にした時はもうお開きの時間。いつまでもおしゃべりしてきたい新年会でした。

平成29年度から、暑気払い・講演会&落語そして今回の新年会と、これまでとは事業の趣向を少し変えましたが、この席で行ったアンケート調査では好評で、今後もこのような形態で進めたいとの意見が出されました。



■平成30年度一部理事交代■

4月27日に“すすきの”で行われた平成30年度の定期総会で、一部理事の交代が承認されましたが、新たに理事に就任された方は\*の通りです。

理事(班長・クラブ部長)

| 班   | 氏名     | 担当・所属      | クラブ         | 氏名       | 担当・所属   |
|-----|--------|------------|-------------|----------|---------|
| 1班  | 内田喜代子  | 企画部        | ハイキング       | 森 義雄(兼)  | —       |
| 2班  | *大谷 満男 | 副会長・企画部長   | カラオケ        | 大谷 満男(兼) | —       |
| 4班  | 日下 勝美  | 企画部        |             |          |         |
| 5班  | *瀬山美知子 | 総務部        |             |          |         |
| 6班  | 高橋 義臣  | 企画部        |             |          |         |
| 7班  | *新島弘子  | 企画部        |             |          |         |
| 8班  | *福田美恵子 | 会計         | 熊連協・芸能祭実行委員 |          | 大谷 満男   |
| 9班  | 森 義雄   | 会長・総務部長(兼) | 熊連協・文化祭実行委員 |          | 日下 勝美   |
| 10班 | *宮澤古登  | 総務部        | 熊連協・代議員     |          | 総務/企画部長 |

(注)パソコンクラブは2月16日、グラウンドゴルフクラブは3月末をもって解散しました。

## ■PCクラブ発足の思い出■

8班 原 脩司

この度、本年2月を以って、諸般の事情により残念ながらクラブ活動を解散することになりました。思えば、平成12年度に1年間の学園を卒業、同時にクラブ活動として、PCクラブを13名で「挑戦だ」の意気込みでスタートすることになりました。

当時は、一般企業ですらまだ余り普及していない時代でしたので、我々のような年代で果たして挑戦可能かと、思案と恥ずかしさで悩みましたが、いや、これからの時代は、年代を気にすることなく挑戦すべきとの結論に達し、早速希望者を募り、スタートすることに決めました。

さて、PCクラブに入部するには、パソコンが手元にないと揃って学習が困難であり、幸い小生がPCを2台所持しておりましたので、また、入部者の中でも家族の方が使用していない時は借り、更にはこの際に新規に購入する人もおり、何とか全員がPCに触れられるようになりました。

問題は、指導者が誰かいないと当然学習は前に進むことはできません。幸い小生が、会社勤務時代に若干の知識を持っていましたので、あとは小生が必要に応じ、本屋にでも足を運び、知識を得ながら部員の皆さんと歩むしかないと心を決め、PCクラブを立ち上げた次第です。



さて、PCクラブが発足してから今日まで、通算学習会の開催が56回となりました。この度、誠に残念ですが、年齢を重ねてお互いに体調不良、或いは会場までの交通手段等の関係もあり、残念ながら今回やむなくクラブを解散することになった次第です。

初代のクラブ部長・佐藤さんから大谷さんまでの各部長さんには、ご協力いただきましたことに改めて御礼を申し上げます。部員の皆さんには、今後もPCが、自他共に役立つように歩んでいただきたい

と思います。

最後になりましたが、歴代の25期の会長さんには大変ご支援を賜りましたことに対して改めて御礼申し上げ、文を閉じさせていただきます。

## ■川柳を楽しむ■

10班 宮澤 古登

川柳を始めて10年以上になります。初めは毎日新聞の投句、次に東松山のクラブに入会、都内の川柳結社にも投句するようになり、数年前から桶川で行われる句会にも参加しています。句会では4～6の課題が与えられ一つの課題に3句作ります。毎日新聞は毎週3句投句して月に1～2回掲載されます。友人が私の句を楽しみにしてくれるので励みになります。

俳句が自然を詠むのに対して、川柳は人間を詠みます。17文字の中に「うがち・比喻・ユーモア」を加え、一読明解でリズムの良い句を要求されます。今は電子辞書を傍らに置いて、暇さえあれば川柳とにらめっこをしています。私の拙い川柳・・・

子の助言聞いて終章丸く生き  
栄光の過去を包んだ紙おむつ  
天気から会話の弾む初対面

川柳を作ることはボケ防止になると思って、今後も末永く作句していくつもりです。

## ■編集後記■

平成26年8月に社交ダンスクラブが解散したのに続いて、29年3月には史跡めぐりクラブ、今年に入ってパソコンクラブ及びグラウンドゴルフクラブと、クラブの解散が続いております。クラブが無くなると外出の機会が減りますが、他のクラブに加入したり、旧部員で旧交を温めたり、他の班といっそう交流したりあるいは友達と行楽に出かけたりなどして、家に閉じこもらないようにしましょう。(m)